

中津川地区



付加価値をつけた販売から高齢者の収入確保など一歩先を行く会議となりました。
地区全体のルール作りなどこれからも楽しみ！

■ゆうゆうクラブの活動

月2回70人ほどが6会場に分かれて活動／メンバーは大半が女性で楽しいサロン

■隣近所の協力体制

3人組、5人組、隣組が機能しており集落内でお互いの状況を把握／留守時は隣家に声かけ

■除雪が大変（特に独居世帯や高齢者世帯）

家廻りや私道の除雪が大変／中学生が除雪ボランティアにきた／かつて除雪隊があった

■買い物が不便～ほほえみカーの利用について～

利用者減少は料金が安い、乗り換えがあるのが面倒なのではないか

■訪問販売対策に、集落での共同購入を検討する必要がある（火災報知機）

■地域の役場機能

役場へ相談すること自体がわからない高齢者がいるのでは[もうひとつの役場づくり]

■地域資源（ペレット、きのこ、山菜など）の活用

■子どもたちの状況の把握、思いきって声をかけたらどうでしょう